

第8回 岬町まち・ひとしごと創生総合戦略推進会議

日 時	令和2年2月27日(水) 10:00~10:42
場 所	岬町役場 3階 第2委員会室
出席者 (会長)	(敬称略) 下村 泰彦 (現代システム科学域教授) 大浦 由美 (観光学部観光課教授) 奥野 千秋 (岬町子ども・子育て会議) 北本 透 (関西電力株式会社) 五反田 眞一 (株式会社紀陽銀行) 茂野 憲一 (岬町自治区長連合会) 辻下 謙二 (岬町社会福祉協議会) 寺田 伸之 (岬町商工会) 小畑 信行 (岸和田人権擁護委員協議会) 和田 輝 (株式会社ジェイコムウエスト) 松岡 裕二 (岬町副町長)

1. 開 会

事 務 局：定刻になりましたので、ただいまより、第8回岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議を開催させていただきます。

本日は、お忙しい中、当会議にご出席をいただきありがとうございます。

私は、本日の司会、進行を務めさせていただきます、企画地方創生課長の寺田と申します。どうぞよろしくお願ひ致します。

恐れ入りますが着座にて失礼いたします。

本日の会議ですが、コロナウイルス等で各種イベント等の自粛の動きがございますので、短時間で終了させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。はじめに事前にお配りさせていただきました、資料の確認をさせていただきます。

まず、議事次第です。

資料1 岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間延長に伴う見直しの概要について

資料2 岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略見直し(案)

資料3 岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間延長に伴う変更点について

参考資料 岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議設置要綱

岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議委員名簿
となります。不足等、ございませんでしょうか。

(確 認)

そろっているようですので、会議次第に沿って進行させていただきます。
まず、会議の開催にあたりまして 岬町副町長 松岡 裕二 より、ごあいさつ申
上げます。

2. 副町長あいさつ

副 町 長：皆さん、おはようございます。岬町副町長の松岡でございます。

本日は、田代町長が公務で欠席のため、町長に代わり、私から一言ご挨拶申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、公私ご多忙のところ、当会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

さて、当会議も、今年度で設置から5年目を迎えました。

また、第1期の岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略も今年度末で計画期間の満了を迎えることから、新たな戦略を策定していく必要がございます。

しかしながら、当該戦略につきましては、現在策定を進めている本町の最上位計画である岬町総合計画とリンクした内容であることから、いったん計画期間を1年間延長し、令和3年度からスタートする新たな岬町総合計画と併せて、新たな岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定してまいりたいと考えております。詳細については、後ほど、担当からご説明させていただきますが、本日の会議では、現行の岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間の延長のために必要な見直しの内容について皆様方にご議論いただきます。

人口減少が続く本町においては、地方創生、とりわけ人口減少下における持続可能なまちづくりへの対応は、大きな課題であると考えておりますので、委員の皆様様の多様な視点から、本町の地方創生に対する活発な意見をいただけますよう、お願い申し上げます、私からの挨拶とさせていただきます。

本日はよろしくお願いいたします。

事 務 局：続きまして、委員のご紹介をさせていただきたいと思っております。

委員の皆様につきましては、参考資料としてお配りしております、岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議委員名簿のとおりでございます。

なお、今回から新たに委員にご就任いただいた皆様につきましては、ご紹介させていただきます。本日、欠席のご連絡をいただいております。

株式会社 池田泉州銀行 岬町支店 支店長 戸根 靖司 (とね やすし) 様
岬町漁業振興対策連絡協議会 会長 西田 光臣 (にしだ みつおみ) 様

になります。

なお、本日、戸根委員、西田委員、原田委員、松尾委員、山田委員、下出委員からは欠席のご連絡をいただいております。

続きまして、事務局を紹介させていただきます。

岬町副町長の松岡です。

総務部長の西です。

総務部理事の栗山です。

企画地方創生課長の寺田です。

同じく課長代理の新保です。

同じく、担当の本川です。

以上でございます。どうぞよろしくお願いたします。

それでは、以後の会議の進行を下村会長にお願いいたします。

3. 議 事

会 長：(あいさつ)

それでは、お手許の会議次第により議事を進めさせていただきますが、議事に入ります前に本日の委員の出席状況と会議の公開について、事務局に説明を求めます。

事 務 局：本日の出席委員は、委員総数16名に対し、10名の出席となっております。

岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議設置要綱第6条第3項の規定により、本日の会議が成立していることをご報告いたします。

また、岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議設置要綱第6条第2項の規定により、会議は公開となっております。

本日の会議には、傍聴希望が行われておりますので、傍聴希望者に入室いただきます。少々お待ちください。

会 長：それでは、議事に従い、進めさせていただきます。

1 岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間延長に伴う見直しについて、事務局より説明願います。まず、平成30年度地方創生の取り組みについて、事務局より説明をお願いいたします。

事 務 局：(資料1. 岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間延長に伴う見直しについて (パワーポイント))

会 長：ただ今、事務局より説明がありましたが、ご質問等がありましたら、お願いい

たします。

委員：ジェイコムウエストりんくう局の和田です。目標値を修正する際に、K P I を既に達成している場合、目標値を上積みしている認識なのですが、上積みする際の考え方、どのぐらい上積みしているのか、一定の考え方があるのかをお聞きしたいと思います。よろしくお願いいたします。

事務局：事務局です。当初、5年の計画で目標値を設定しており、毎年1年ごとに実績を踏まえて評価しております。今回、1年間の延長をするにあたり、本来であれば、過去4年の実績から分析評価し、目標を定めていくところですが、今回につきましては、平成30年度の実績値に若干の上積みして、目標を定めております。過去4年間の実績を分析して一定の基準を設けて上積みしているのではございません。令和2年度より第2期まち・ひと・しごと総合戦略を策定するにあたり、新たに目標値を定めることから、今回は延長ということもあり、詳細な分析に至っていないというのが現状でございます。

会長：和田委員、いかがでしょうか。

委員：なるほど、ありがとうございます。一つ、気になったのですが、27ページのシルバー人材センター登録者数の最新値が目標にいたっていないのですが、平成26年の基準値が89人で最新値が178名と増加しているにもかかわらず、令和2年の目標値がそのまま180名ということに違和感があります。もうひとつ、28ページの下水道普及率について、基準値が74.3%、最新値が76.8%、令和2年の目標値がそのまま76.8%ということで、平成30年から令和2年までは、ひとつも増えないということに違和感があるので、そのあたりをお聞きしたいと思います。

事務局：委員さんのご指摘のとおり、シルバー人材センターの登録者数は、最新値が目標値を上回っているということで、若干2名の上積みをしております。シルバー人材センターより話を伺ったところ、当初、シルバー人材センターは創立して間がなかったため登録者数が増えたが、最近では60歳代前半の若い人が入会していただけないため、現状の人数を維持するのが大変だということでした。そのため、事務局の裁量にて180人とさせていただきました。先ほどもお話しさせていただきましたが、2期の見直しにあたり、ヒアリング等を実施し、目標値の設定については、目標値をあげていくのがいいのか、現状維持でいいのか等、そのあたりも踏まえて定めていきたいと考えております。

2点目の下水道普及率につきましては、町の財政的な面もあり、なかなか普及していなのが現状ですので、据え置いております。

会 長：よろしいでしょうか。他に何かございましたら、よろしくお願いいたします。

委 員：関西電力の北本でございます。ご説明のなかで、30ページの地域コミュニティーの活性化という項目で、岬・ゆめみらい事業数、これだけが下方修正だったと思います。他の理由と同じになるのかもしれないですが、当初の目標値100件を、最新値の推移、状況を見られたうえで、目標値を70件の着地点にされたのかをお伺いしたいと思います。

事 務 局：事務局の新保でございます。先ほどの委員の質問についてですが、当初、目標値を設定し、こちらの事業を進めてまいりましたが、計画期間を1年間延長するに伴い、同じような形で事業を進めていった場合、目標値を達成するのは難しいと判断いたしました。先ほど、課長の方からも平成30年度の最新値を元に修正を行っているという話でしたが、こちらにつきましては過去4年間の実績を踏まえ、目標値の達成が厳しいと判断し、下方修正をおこなっております。以上でございます。

会 長：よろしいでしょうか。どうもありがとうございます。他いかがでしょうか。それでは、事務局より一つ目に説明がございました、期間の1年延長につきまして、当会議として特に問題ない、認めるということよろしいでしょうか。正当な総合計画との整合性の理由がありますので、1年の延長を認めさせていただきたいと思います。よろしいでしょうか。2つ目の目標値の修正については、2点のご意見がございましたが、目標値の設定の仕方がわかりづらいということがございましたので、その点を明確にしなが、次の目標値を設定していく必要があるかと思ひます。私の意見を言っいていいのかはわからないのですが、拝見してありますと、今回第1次ということで、総合計画に基づきながら、計画を作っていくわけです。そのおり、基本目標が4つに分けて書かれておりますが、基本目標が4つのままなのか、5つに増えるのか、3つに減るのか、総合計画に準じて大きな構造をしっかりとらえていく必要があると思ひます。それに基づきながらそれぞれのKPIを設定していくのだと思ひます。目標値も、基本目標を実現するための項目設定並びに目標値が妥当であるのかを、過去5年間または6年間の実績を踏まえながらきっちり精査し、目標値を設定することが大事だと思ひます。

今は、全国的に高度経済成長期ではなく、成熟型社会に入ってきており、今までの実績からさらに上昇させていくものと、減少しないように維持していく努力をするものと、それぞれ考えていく必要があると思います。増えていくもの、現状維持、さらに減っていくものもあるかもしれませんが、その理由をしっかりと判断し、原因をつきとめて、理由を説明できるようになる必要があると思います。これを、この会議での意見とさせていただきたいと思います。何か、私の取りまとめも含めて、何か、委員の皆様からの事務局に伝えたい、お願いしたいこと等ございますでしょうか。

特にないようですので、先ほどお話しさせていただきました期間の延長並びに目標値の設定について会議のとりまとめとさせていただきます。

「その他」として事務局から何かありますか。

事務局：事務局の新保でございます。私から、その他としてご説明させていただきます。本日議論いただきました岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略につきましては、委員の皆様からいただいた意見を踏まえ、修正を行い、令和2年度末まで計画期間を延長してまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

また、令和3年度からの次期岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略につきましては、現在策定中の新たな岬町総合計画と並行して、策定作業を進めております。こちらにつきましても、先生からのまとめの内容も踏まえ、内容が固まっていきましたら、当会議にお示しして委員の皆様にご議論いただく形になりますので、何卒ご協力をお願い申し上げます。

最後に次回の当会議でございますが、今年度を踏まえた第1期の取組の実績報告、来年度の取組内容等について議論いただく場として5月頃に開催させていただきますので、併せてご協力の程、よろしくお願いいたします。

以上、事務局からの報告とさせていただきます。

副町長：委員の皆様方におかれましては当会議にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。担当からの説明にもあったとおり、岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略につきましては、計画期間の延長を行いつつ、来年度中に次期岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定してまいります。

このような形で、今後も地方創生の推進に取り組んでまいりますので、委員の皆様におかれましては、引き続きのご協力をお願い申し上げ、御礼のあいさつとさせていただきます。

本日は、ありがとうございました。

会 長：事務局より説明がございましたように、これからの取り組みについては、次回の
会議で、取り上げさせていただきますので、ご意見を頂戴したいと思います。

4. 閉 会

会 長：これをもちまして、第8回岬町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議を閉会
いたします。
どうも、ありがとうございました。